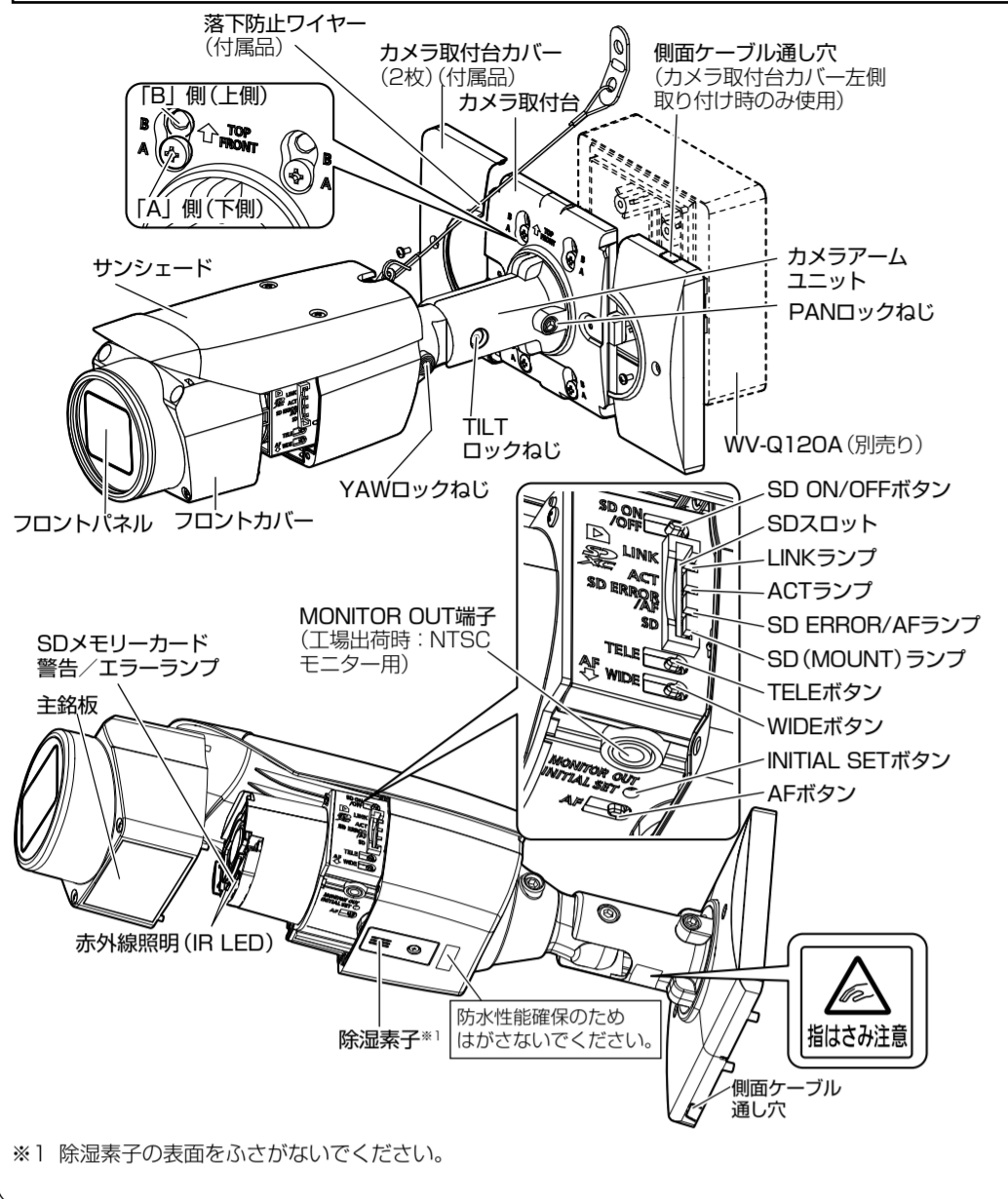


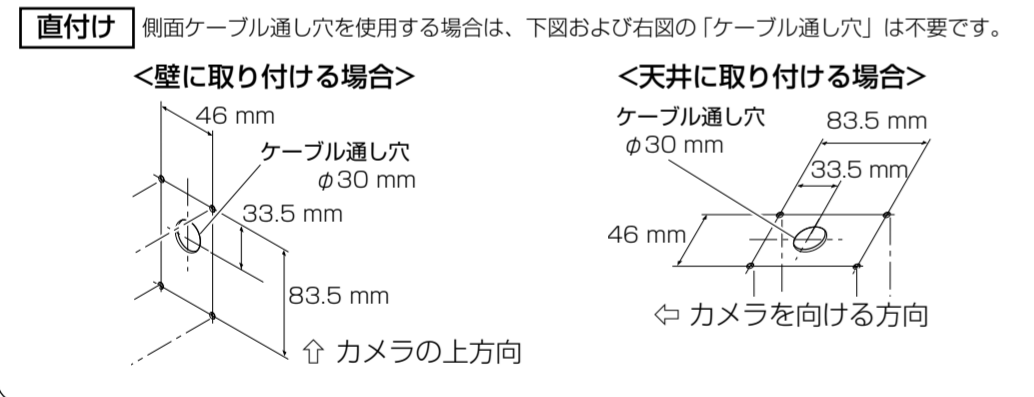
各部の名前



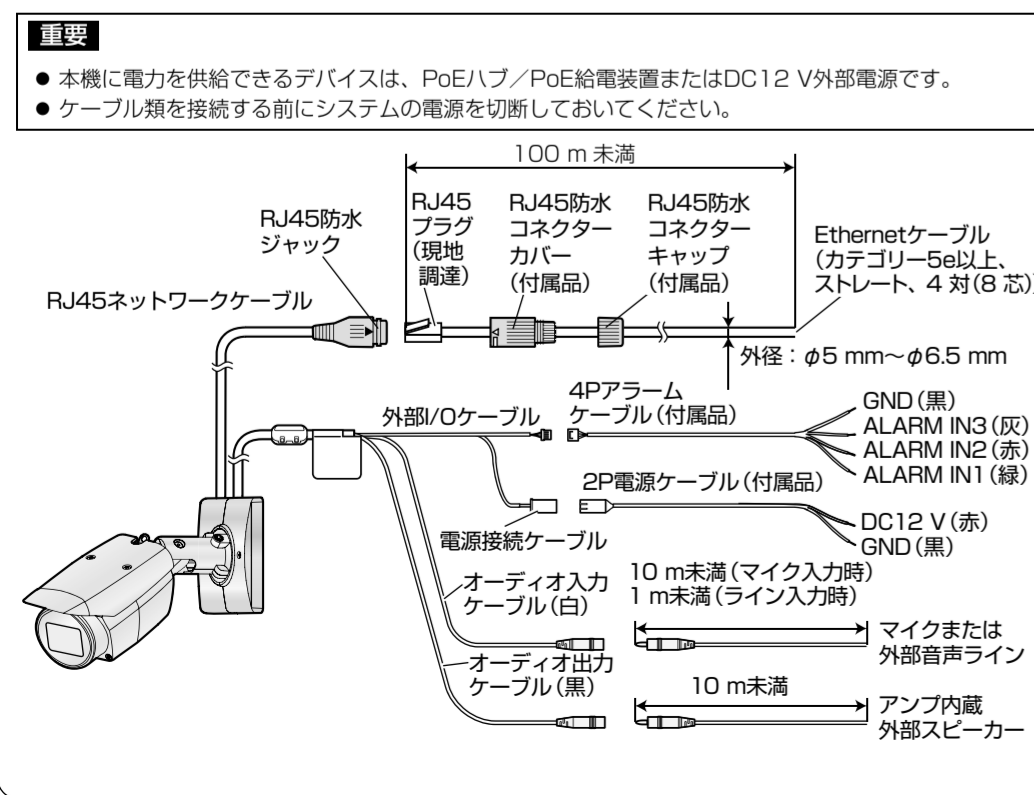
Step1 準備をする

- 落下防止ワイヤーを取り付ける。
- フロントカバーを取り外す。
保護フィルムは外さないでください。
- 必要な場合はSDメモリーカードを挿入する。
SDメモリーカードの取り付け・取り外しについては右下の「SDメモリーカードの取り付け・取り外し」部分をお読みください。

Step2 設置面を加工する(取付タイプに合わせて加工する)



Step3 ケーブルを接続する



■ランプ

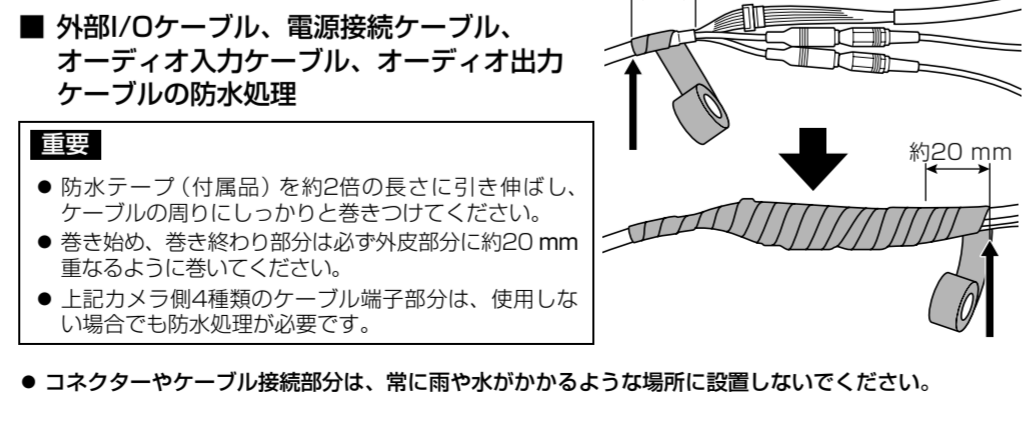
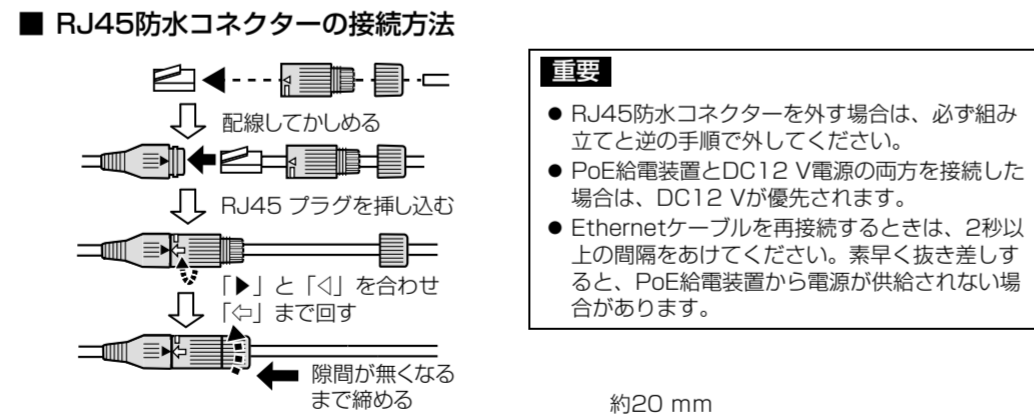
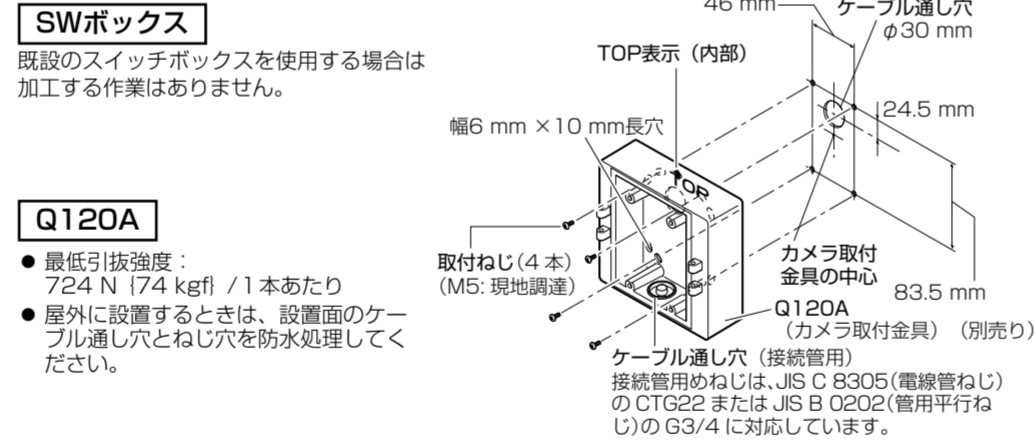
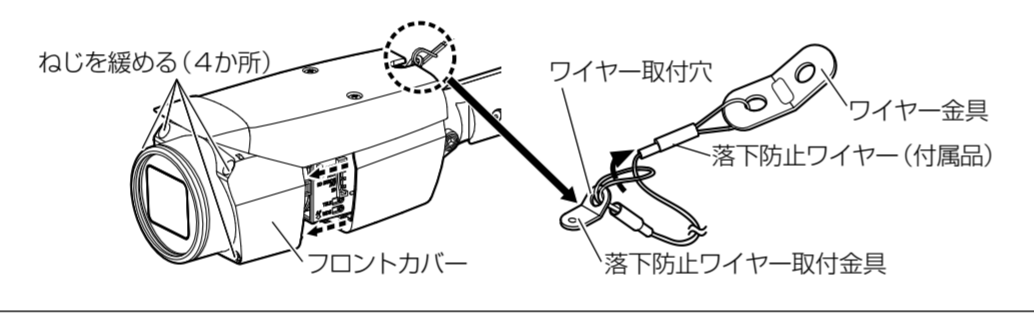
メモ

- ランプの点灯/点滅はソフトウェアの設定で常時消灯にすることができます(初期状態は点灯および点滅)。設定については「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

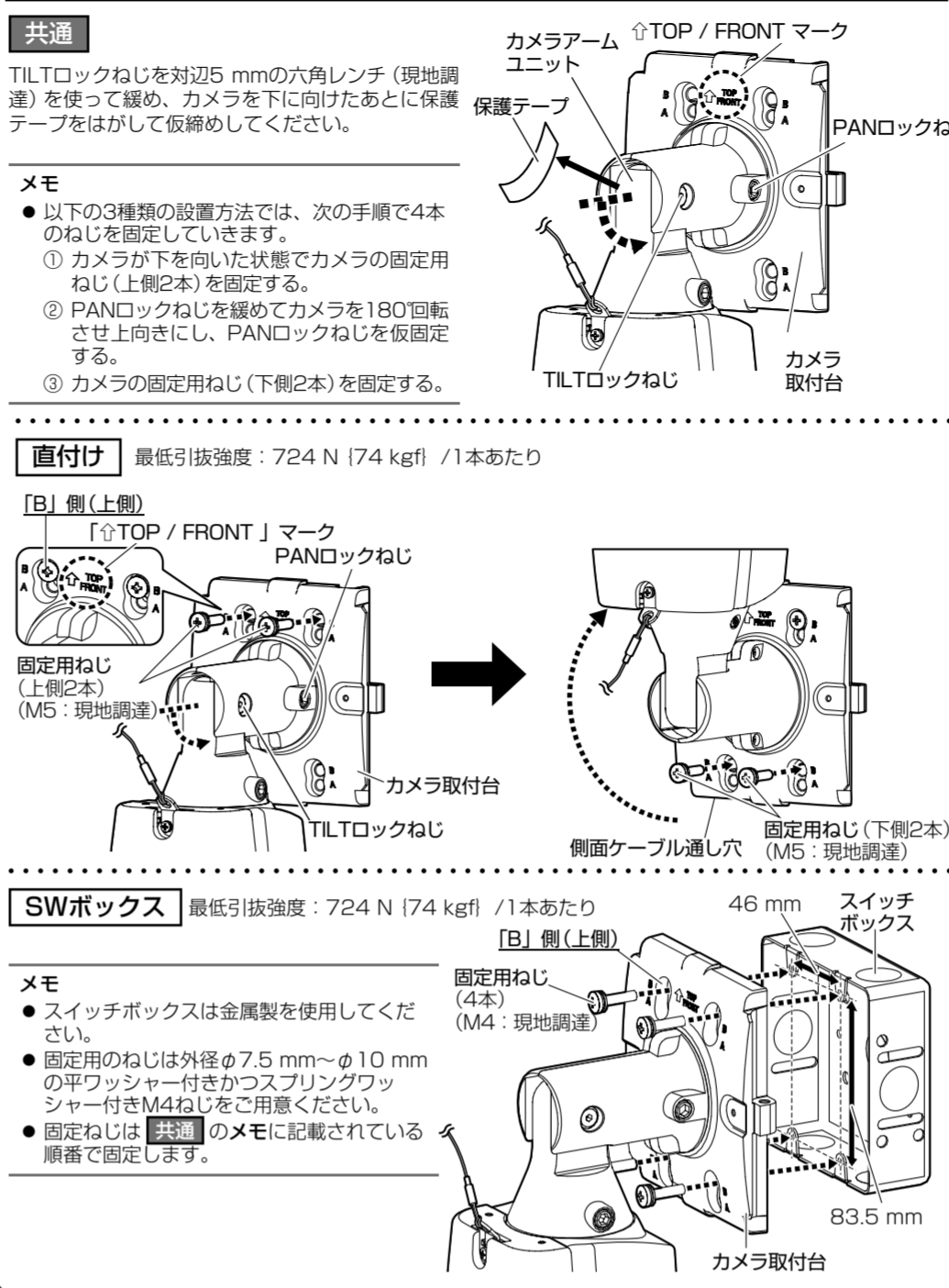
LINKランプ 接続機器と通信可能になったとき	橙点灯
ACTランプ カメラがデータ送受信時	緑点滅(アクセス中)
SD (MOUNT) ランプ SDメモリーカードを挿入して認識できたとき	消灯→緑点滅→消灯
SDメモリーカード挿入後、SD ON/OFFボタンを押し(1秒以下)、保存可能な状態になったとき	消灯→緑点灯
SDメモリーカードに保存できる状態のとき	緑点灯
SD ON/OFFボタンを長押し(約2秒間)してSDメモリーカードを(録画中)取り出すとき	緑点灯→緑点滅→消灯
SDメモリーカードに異常が発生している場合や未使用に設定している場合など保存できない状態のとき	緑点灯→消灯
SD ERROR/AFランプ AF(オートフォーカス)実行中	赤点滅(1回/秒)
カメラが起動中	赤点灯
正常にSDメモリーカードが認識されたとき	赤点灯→消灯
起動後SDスロット未使用もしくはSDメモリーカード異常が検出されたとき	赤点灯→赤点灯のまま
SDメモリーカード警告/エラーランプ(初期状態は消灯) 警告状態を検出したとき (警告検出条件: 稼働時間 6年経過、上書き回数 2,000回超過)	赤点灯
エラー状態を検出した場合(エラー検出条件: ライトエラー、リードエラーなど)	赤点滅

■ボタン

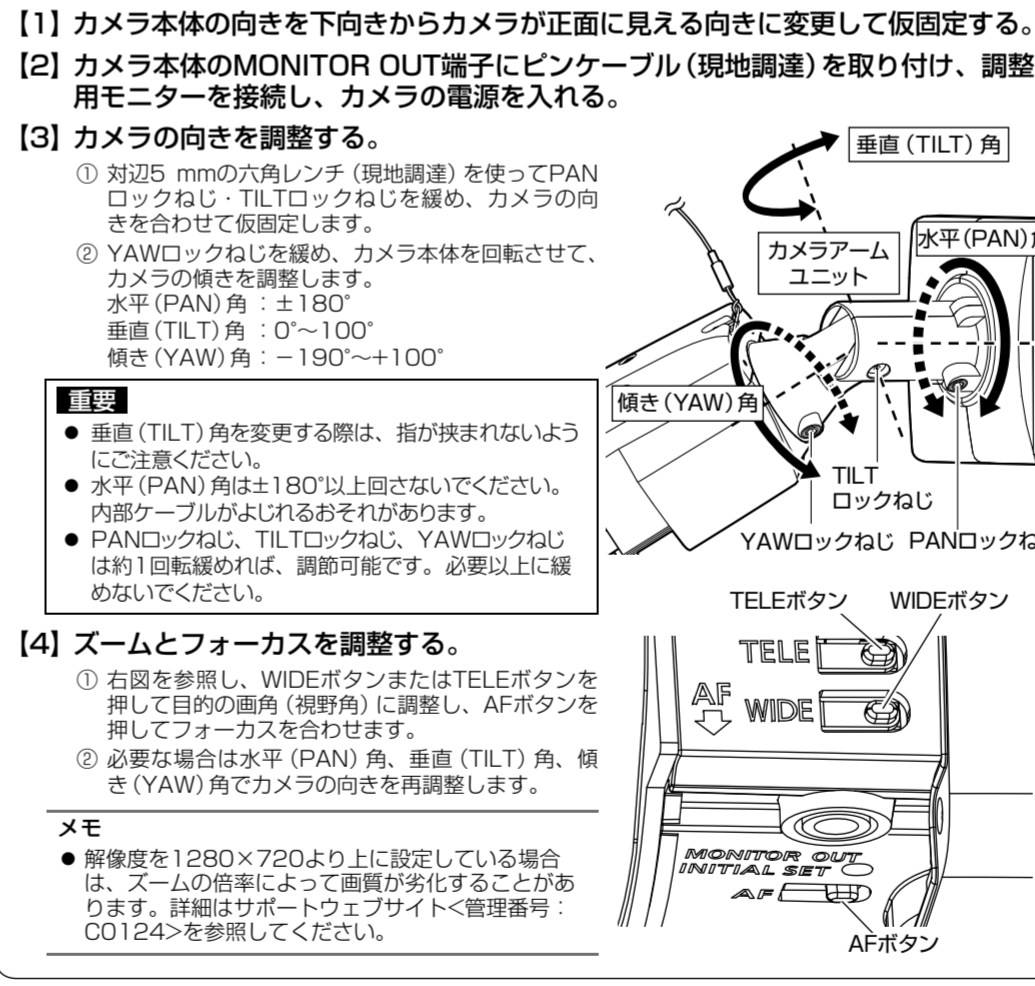
- INITIAL SETボタン(初期化ボタン/NTSC⇔PAL切替ボタン)**
本機を初期化する場合は、以下の手順で実施してください。正常に起動しない場合は、もう一度やり直してください。ボタンを短く押し(1秒以下)と、MONITOR OUT端子の出力を切り換えることができます(NTSC⇔PAL)。工場出荷時はMONITOR OUT端子出力はNTSC出力になっています。
- 電源を切る** → ボタンを押しながら電源を入れる* → ボタンを必ず離す → 約2分 → 本機が起動して、ネットワーク設定
- *初期化中は電源を切らないでください。正しく初期化されない場合や故障の原因になる場合があります。
- SD ON/OFFボタン**
・ボタンを押す(1秒以下)とSD(MOUNT)ランプが緑点灯し、SDメモリーカードへのデータ保存が可能になります。
・ボタンを長押し(約2秒間)するとSD(MOUNT)ランプが消灯し、SDメモリーカードの取り出しが可能になります。
- AFボタン** ボタンを押すと、自動でフォーカスを調整します。
- TELEボタン** ボタンを押すと、ズーム(倍率)を「望遠」方向に調整します。
- WIDEボタン** ボタンを押すと、ズーム(倍率)を「広角」方向に調整します。



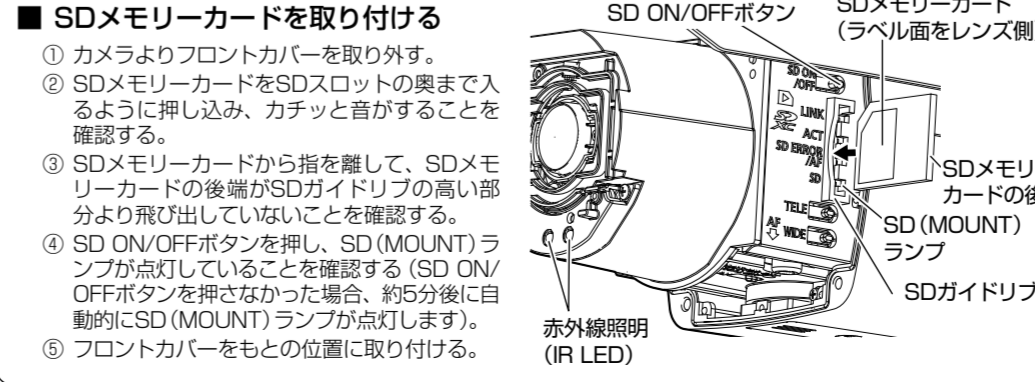
Step4 固定する



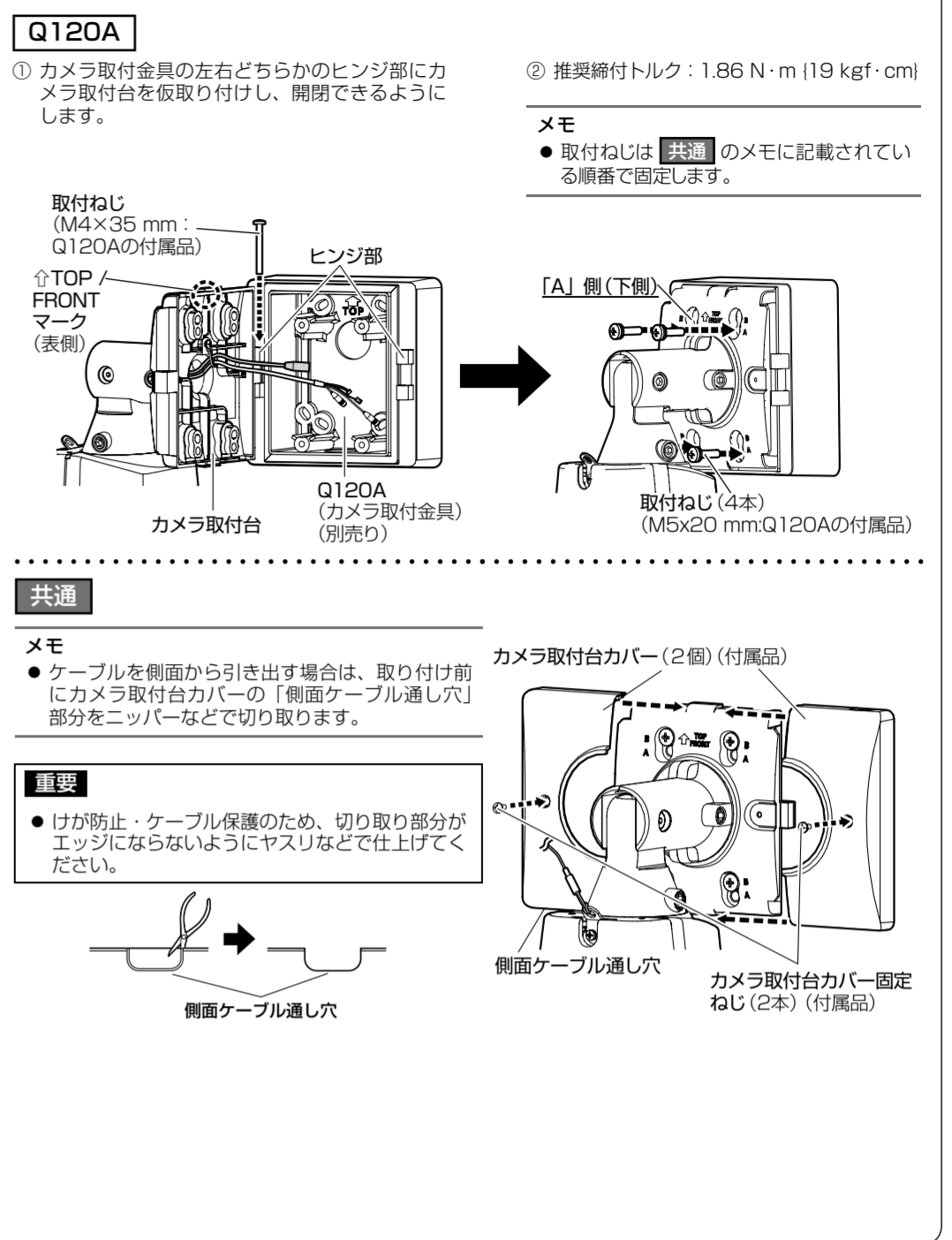
Step5 調整する



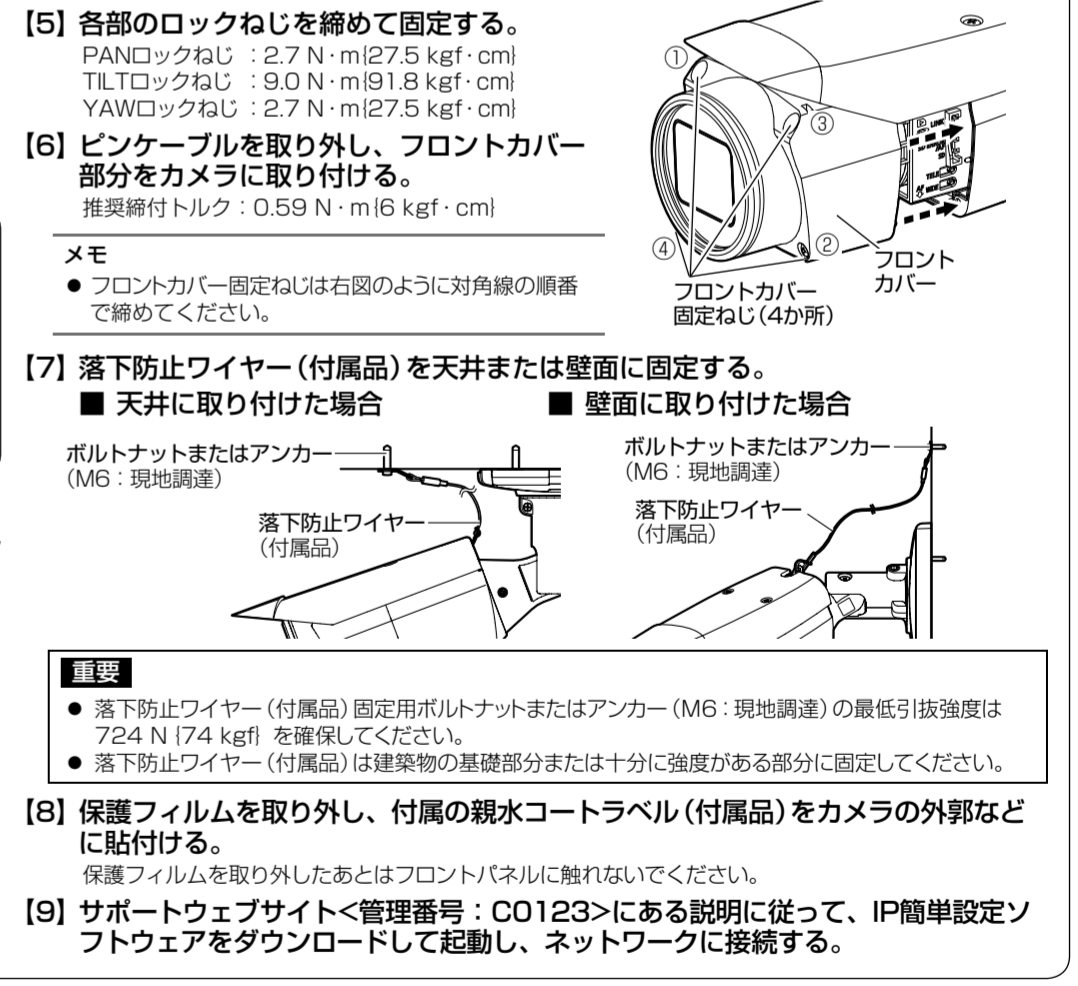
SDメモリーカードの取り付け・取り外し



Q120A



Step6 調整する



SDメモリーカードを取り外す

